

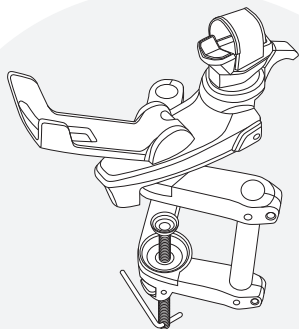
使用上の注意



●釣り以外の目的に使用しないでください。●子供または幼児の手のとどかないところへ保管してください。●可動部分に手を挟まないようにご注意ください。

注意

●ご使用後は真水で洗い、水分を完全に拭き取ってください。●汚れが落ちにくい場合は、中性洗剤を使用し、すぐに真水で洗い流し、水分を完全に拭き取ってください。●酸性やアルカリ性の洗剤、シンナー、ガソリン、ベンジン、などの有機溶剤や石油系は樹脂部にクラックを起し、破損の原因となるおそれがありますので、使用しないでください。●直射日光のあたる場所、火気の側や真夏の車内などの高温所に放置すると、変形等のトラブル発生の原因となります。ご注意ください。●使用前には必ず作動が良好であることを確認してください。●船べりに取り付けの際は、器具などを使わず手で締め付けてください。破損の原因となります。●落下や大きな衝撃で破損する場合があります。ご注意ください。●必ずエンドロープなど(別売)で、ロッドとバイホルダーをつないでご使用ください。●根掛かりの際、糸をホルダーに巻き付けて切ることはお避けください。●竿受けがロック解除される位置になると万力部が開きますので、取扱にご注意ください。●大物ウインチ釣法には使用しないでください。●パイプ内に汚れが付着しないように洗浄してください。

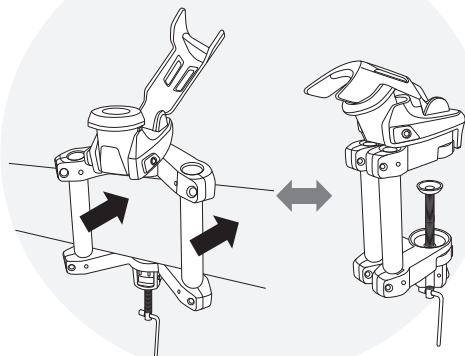


V-Holder

Vウイング構造

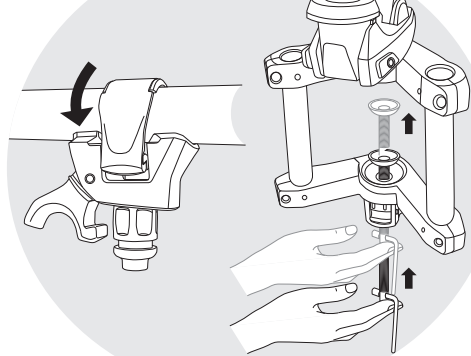
ゲキハヤサポート

スピードボルト



船べりにしっかり固定

コンパクト収納



時短セッティング

株式会社 シマノ 本社:〒590-8577 大阪府堺市堺区老松町3丁77番地

●商品の性能、スペック、カタログ、イベントや商品の修理、パーツなどアフターサービスなどに関するお問い合わせ

0120-861130 (ハローイサオ)

受付時間:AM9:00~12:00/PM1:00~5:00(土・日・祝日を除く)

■シマノホームページ: アドレスは<http://www.shimano.com>です。新製品情報・気象情報・釣り情報などフィッシングライフに役立つ、シマノならではのオリジナル情報を発信しています。また、カタログのお申し込みも受け付けています。

MADE IN JAPAN IM-PHA01S

SHIMANO

V-Holder
V-Holder SP
バイホルダー Type-G / バイホルダースペシャルType-G

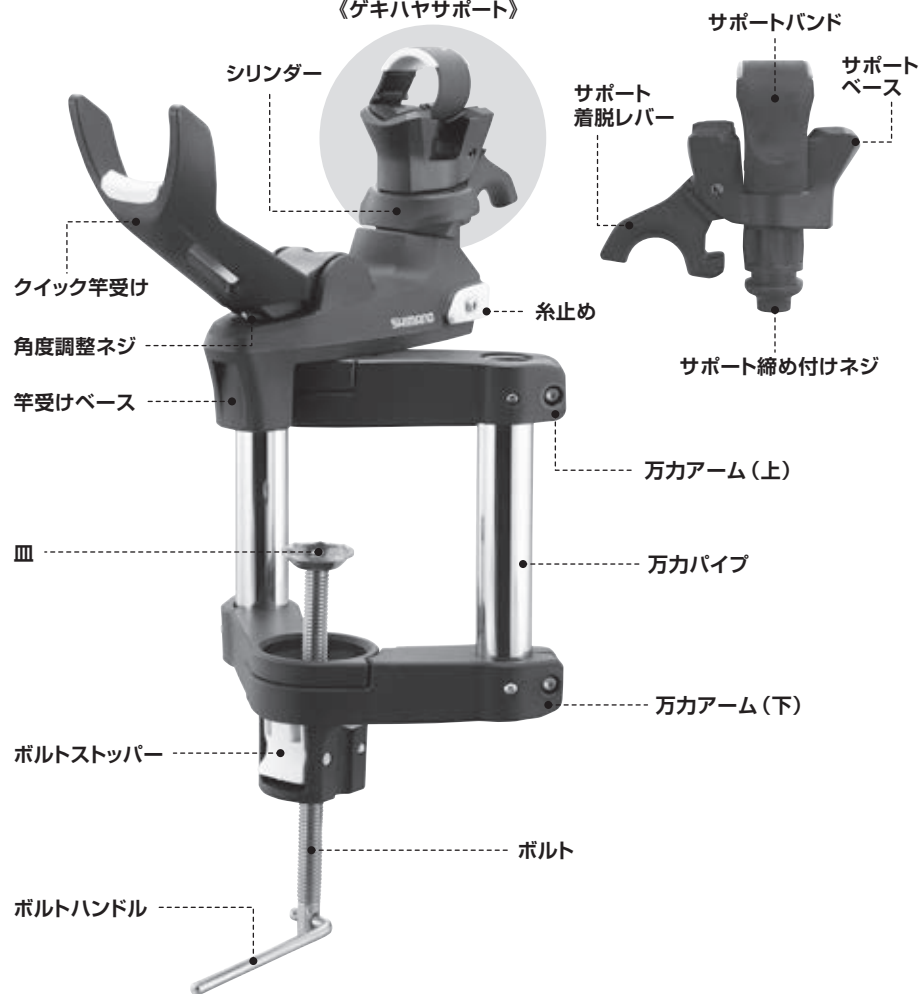
取扱説明書

この度はシマノ「バイホルダー Type-G / バイホルダースペシャルType-G」をお買い上げいただきましてありがとうございます。

より安全に長期間ご使用いただくために、必ずお読みください。

〈製品改良のため、仕様及びデザインの一部を予告なく変更する事がありますのであらかじめご了承ください。〉

《ゲキハヤサポート》

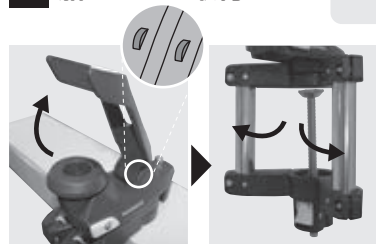


01 船べりへの取付

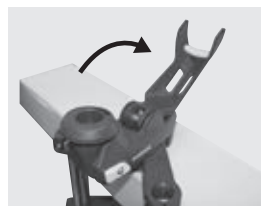
注意



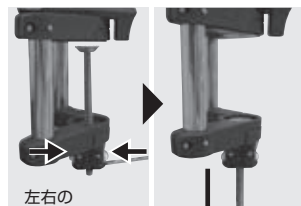
●可動部分に手を挟まないようにご注意ください。
万力部を広げる際に、万力アームに指をかけないでください。



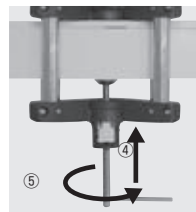
①目印が合う位置(固定が解除される位置)までクイック竿受けを立て、万力部を広げる。



②クイック竿受けを前側に倒し固定する。



③ボルトストッパーを解除し、ボルトを最下部まで移動させる。



④船べりに万力を押し当て、船べりの厚みに合わせてボルトを押し上げる。

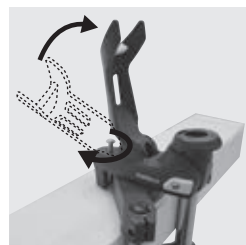
⑤ボルトを締め付け、固定されていることを確認する。

注意

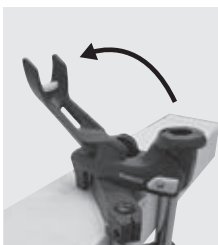
●ボルトは振動でゆるむことがありますので、完全に締め付けられているか時々点検して、ゆるんでいる場合は締め付けてください。

02 竿角度(縦)の調整

*竿角度調整の範囲は水平からプラス16度です。



①クイック竿受けを立て、角度調整ネジを回す。



②クイック竿受けを前側に倒し固定する。

注意

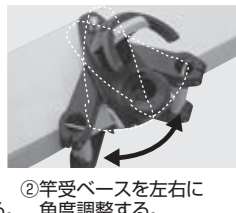
●角度調整ネジの操作は竿の負荷がかかっていない状態でおこなってください。●角度調整ネジをゆるめすぎると抜け落ちますのでご注意ください。

03 竿角度(横)の調整

*竿角度調整の範囲は、左へ9度、18度、右へ9度、18度、計36度の5段階首振り、竿の角度調整が可能です。
左右18度以上のクイック竿受けが倒れない範囲は使用できません。



①目印が合う位置までクイック竿受けを立る。



②竿受ベースを左右に角度調整する。



③クイック竿受けを前側に倒し固定する。

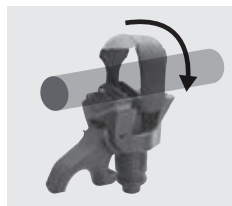
04 『ゲキハヤサポート』の竿への取付



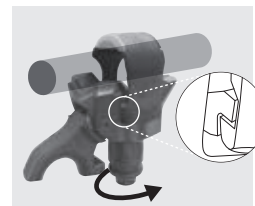
①サポート締め付けネジをゆるめる。
※外れるまでゆるめる必要はありません。



②サポートバンドを開く。

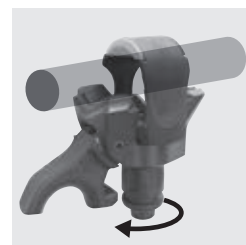


③竿のバット部に取り付け、サポートバンドを閉じる。



④バンドの爪が掛かっていることを確認し、サポート締め付けネジを締め付け、固定されていることを確認する。

05 取外方法



①サポート締め付けネジをゆるめる。



②サポートバンドを開き、竿のバット部から取り外す。

《バンドサイズは2種類付属しています》



M: 直径17~23mmまで対応 L: 直径23~29mmまで対応

*竿径が細く固定出来ない場合は、別売りのホルドポジションスペーサーをご使用ください。

ホルドポジションスペーサー対応竿径	
SS: 直径7.5~10mm	M: 直径12~14mm
S: 直径10~12mm	L: 直径14~16.5mm

注意

●「ゲキハヤサポート」を竿に取付する際、器具などを使わず手で締め付けてください。竿が割れないように締めすぎにご注意ください。●「ゲキハヤサポート」取付後、竿にしっかり取り付いていることを確認してください。●サポート締め付けネジは振動でゆるむことがありますので、完全に締め付けられているか時々点検して、ゆるんでいる場合は締め付けてください。●竿のグリップ部分には、「ゲキハヤサポート」の跡が残ることがありますのでご了承ください。●「ゲキハヤサポート」を長時間竿に装着したままにすると、素材が変形し、竿適合サイズが変わる場合があります。保管の際はサポート締め付けネジをゆるめてください。●サポートバンドは時間とともに劣化しますので、変色やヒビ割れが発生しましたら速やかに新しいものと交換してください。

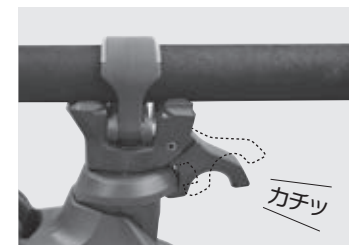
05 『ゲキハヤサポート』のブイホルダー本体への装着

右記のように、サポートをカチッと音がするまで確実にシリンダーに装着してください。

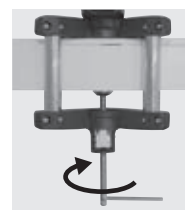
『ゲキハヤサポート』を引き上げて、確実に装着されているか確認してください。

注意

●「ゲキハヤサポート」下部やサポート着脱レバー、シリンダーに異物が付着していると、完全に装着できないことがありますのでご注意ください。●不意の脱落を防ぐため、着脱レバーに電動リールのコードや衣類が引っ掛からないようにご注意ください。



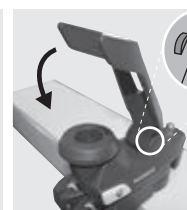
06 収納方法



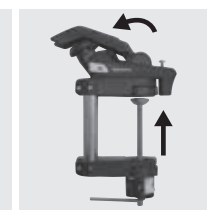
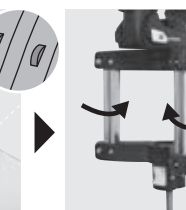
①ボルトを3回転以上ゆるめる。



②ボルトストッパーを解除し、ボルトを最下部まで移動させ、船べりから取り外す。



③目印が合う位置までクイック竿受けを立て、万力部を閉じる。



④クイック竿受けを後側に倒し固定する。
⑤ボルトを最上部まで押し上げ、移動させる。

07 適合ハリス

適合ハリスは、『ブイホルダー』、『ブイホルダー SP』ともに8号以下です。

注意

●適合ハリスより太いハリスを使用されますと、ホルダーが破損する恐れがあります。